# REARVISION



# 取付説明書

アルパイン リアビジョン専用取付キット

車 種	年 式	型 式		
アルファード / ヴェルファイア (ツインムーンルーフ無車用)	H20/5 ~ H27/1	ANH20W · 25W GGH20W · 25W		
平成28年10月現在のものです。10月以降の車両は変更されている場合があります。				

## KTX-Y5005VG

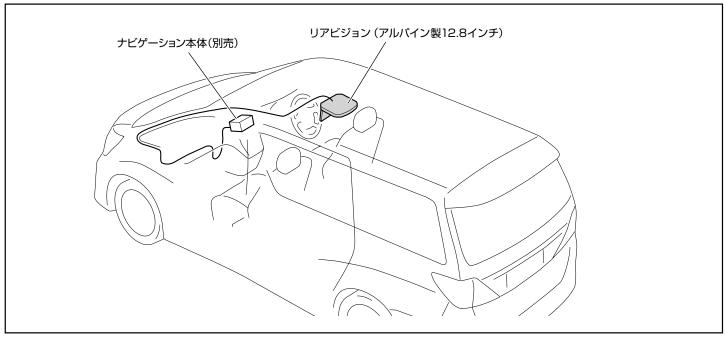
ここでの説明は、固定用ブラケットの装着方法に限らせていただきます。 モニターケーブルや電源の配線方法・場所についての説明は、アルパイン製 12.8 インチリアビジョンの取扱説明書をご参照ください。

<b>着成部品</b> ※製品の仕様は、予告なく変更することがあります。					
①固定用ブラケット	②固定用ブラケットカバー	③モール	④さらねじ (M3×5)	⑤タッピング (M5×12)	
×1 ⑥グロメット	×1 ⑦エレクトロタップ(0.35~0.85)	≫ ×1 ®タイラップ (100mm)	×2 ⑨クッションテープ(75mm×250mm)	×4 ⑩型紙	
×4	×3	×10	※カットして 使用します。 ×1	×1	
⑪取付説明書					
×1					

### 2 必要工具

プラスドライバー、マイナスドライバー、クリップはずし、10・14mm レンチ、カッターナイフ、セロテープ、マスキングテープ、押しピン、電エペンチ、マジック、保護メガネ、保護手袋 (軍手など)

### 3 | 取付概要



# 安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

- ●ご使用の前に、この取付説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いて で使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- ●この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、 いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される 内容を示しています。

分解・改造をしないでください。 事故・火災・感電の原因になります。



コード類は運転の妨げにならないように束ねてく ださい。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダル などに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



ねじなどの小物類は、幼児の手の届かないところ に保管してください。飲み込んだ場合は、ただち に医師と相談してください。



本製品に装着された液晶 TV にぶら下がったりし ないでください。事故・破損の原因になります。



配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子から アース線を外して、配線作業をしてください。 感電・ケガの原因になります。



急発進・急停車等での事故防止のため、後部 座席に乗車する際は必ずシートベルトを着用 してください。事故・ケガの原因になります。





本製品には指定の液晶 TV 以外のものを装着した り、本来の目的以外のご使用はおやめください。 事故・破損の原因になります。



運転中は操作をしたり、画面を見たりしない でください。事故・ケガの原因になります。 画面を見る場合や、操作を行う場合は、安全 な場所に停車してください。





音がでない、映像が映らない、異物が入った、 煙が出る、変な臭いがしたときは、ただちに 使用を中止して、お買い上げ店に相談してく ださい。事故・火災・感電の原因になります。





# 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物 的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。 火災・故障の原因になります。



水のかかるところ、湿気やほこりの多いところには 取り付けないでください。火災・故障の原因になり ます。



コードをシートレールにはさんだり、突起物に当 てたりしないでください。断線やショートにより、 感電・火災の原因になります。



この商品はルーフ内装部に直接装着し、ぶれ防止に 内装に密着させて固定する仕様になっています。取 り外した後、内装に装着跡が残ることがあります。



付属品を指定通りに使い、しっかりと固定してく ださい。事故・故障の原因になります。



取り付け、配線には、専門技術と経験が必要になり ます。お買い上げ店に依頼頂く事をお勧め致します。



しばらく走行したのち各部のねじ等の緩みがない か確認してください。事故・ケガ・故障の原因に なります。



説明書に従って、加工を行ってください。 説明書の指示を守らなかったことによる車両部品の 破損・ケガ等に対して、当社は責任を負いかねます。



車以外には使わないでください。 故障・感電・ケガの原因になります。



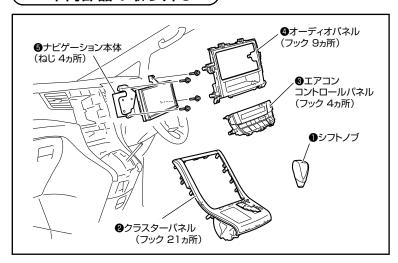
### 電動ドライバーの使用を禁止します。

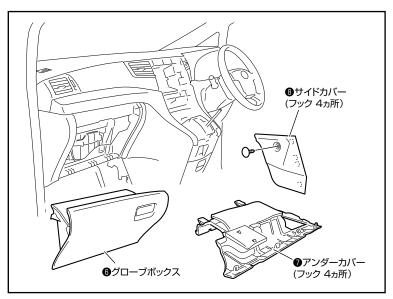
電動ドライバーは力の加減が難しく、ねじ穴を破損させるだけでなく、車を破損させる恐れがあります。

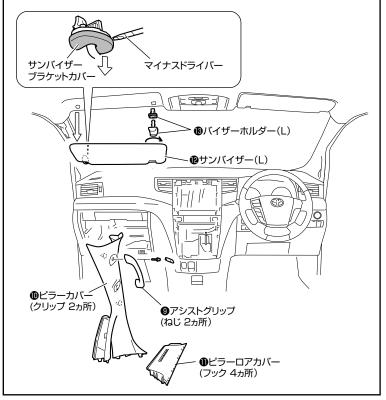


### **5** | 取付要領

### 1. 車両部品の取り外し







### ■インパネ周り

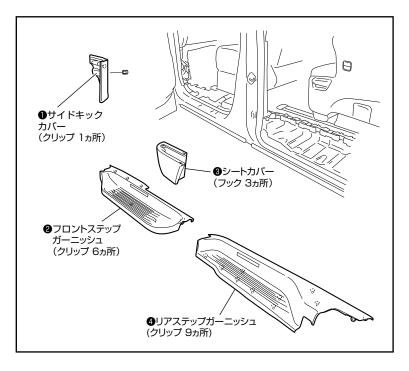
1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

⚠ 注意

- ●キズ防止のため、要所をマスキング テープなどで保護してください。
- ●ねじの紛失にご注意ください。

Memo

各ガーニッシュ取り外しには、クリップ はずしを使用します。



# ・ (クリップ 2ヵ所) ・ (クリップ 2ヵ所) ・ (クリップ 2ヵ所) ・ (クリップ 3ヵ所)

### ■車両サイド周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

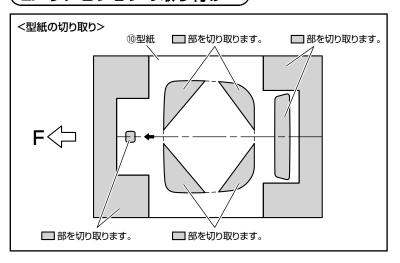
⚠ 注意

- ●キズ防止のため、要所をマスキング テープなどで保護してください。
- ●ねじの紛失にご注意ください。

Memo

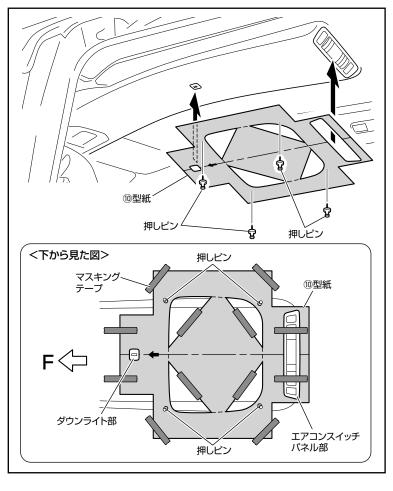
各ガーニッシュ取り外しには、クリップ はずしを使用します。

### 2. リアビジョンの取り付け



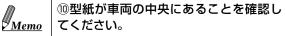
### ■ルーフライニングのマーキング

☆ 注意 保護手袋を着用し、刃物の取扱いに注意してください。

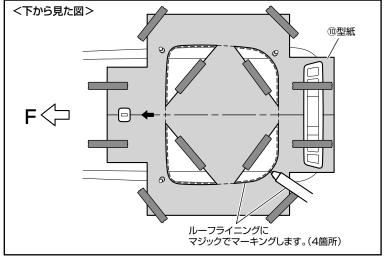


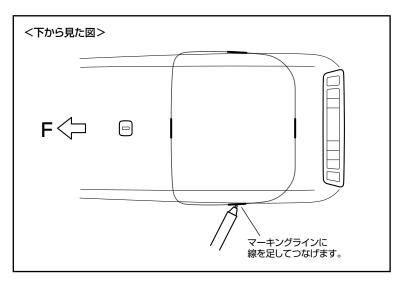
### ■ルーフライニングの切り取り加工

- 1. ⑩型紙をマスキングテープでルーフライニングに仮固 定します。
- 2. 押しピンで切り取り部を固定します。



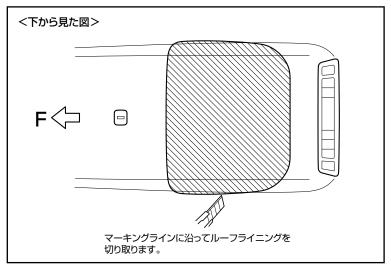
3. ⑩型紙のマーキングライン(4箇所)に合わせて、ルーフライニングにマジックでマーキングします。





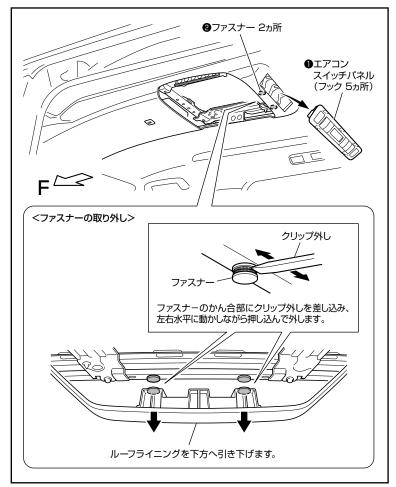
- 4. ⑩型紙をルーフライニングからはがします。
- 5. マーキングラインに線を足してつなげます。

<u>↑</u>注意 定規などを使用してください。



**6.** マーキングラインに沿ってルーフライニングをカッターで切り取ります。

↑ 注意 保護手袋を着用し、刃物の取扱いに注意 してください。



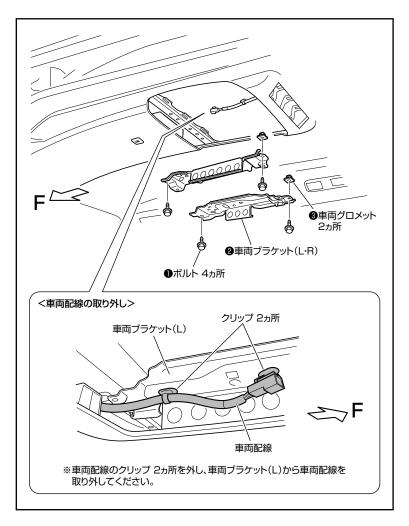
### ■エアコンスイッチパネルの取り外し

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

●キズ防止のため、要所をマスキング テープなどで保護してください。 ●ルーフライニングにしわが出来ないよ うに注意してください。

Memo

取り外しには、クリップはずしを使用し ます。

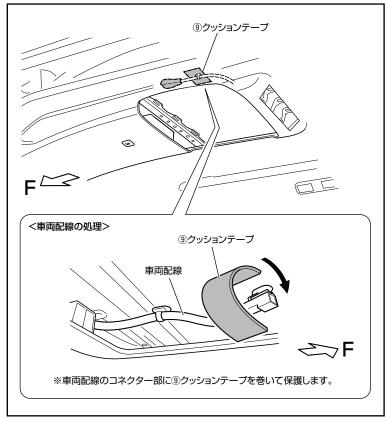


### ■車両ブラケットの取り外し

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

注意

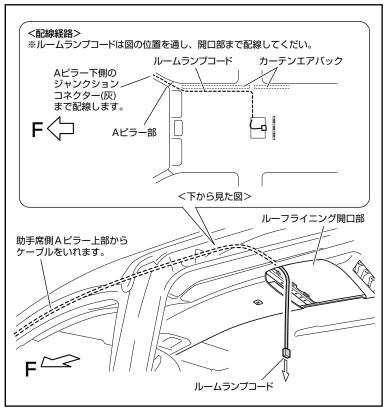
- ●キズ防止のため、要所をマスキング テープなどで保護してください。
- ●ルーフライニングにしわが出来ないように注意してください。



### ■車両配線の処理

- 1. 取り外した車両配線のコネクター部に⑨クッションテープを巻いて保護します。
- 2. 車両配線をルーライニングの裏側にクッションテープで貼り付けて固定します。

<u> </u>	ルーフライニングにしわが出来ないよう に注意してください。
Memo	<b>⑨クッションテープは必要な長さにカットして使用してください。</b>



### ■ルームランプコードの接続

(ルームランプコード付きの場合)

1. ルームランプコード (リアビジョンに付属) をAピラー 部からルーフライニングの開口部まで配線します。

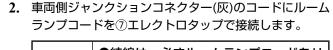
<u>∧</u>注意 | プ

コードの前後を間違えないようにしてください。

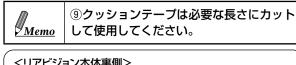


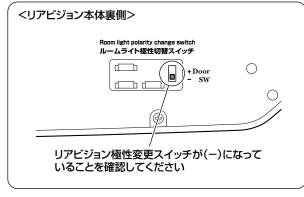
⚠ 注意

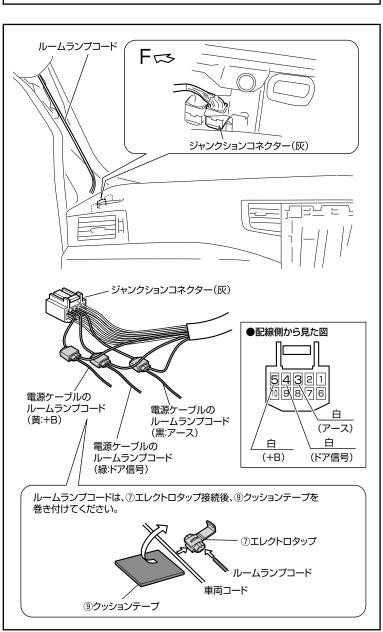
- ●配線通しや針金などを使用して、ルームランプ部側から開口部へルームラン プコードを引き出してください。
- ●ルーフライニングにしわが出来ないよ うに注意してください。

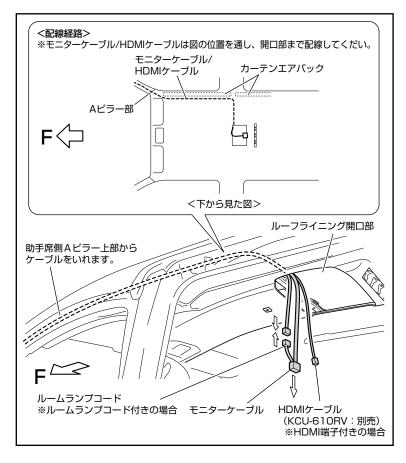


- ●結線は、必ずルームランプコードをリアビジョン本体へ接続する前に行ってください。
- ●結線には、付属の⑦エレクトロタップ を必ず使用してください。また接続後、 テスターにて導通を確認してください。
- ●配線色はすべて白になりますので、コネクター端子位置を確認してください。
- ●マイナーチェンジなどにより接続位置 が変更になる場合がありますので目安 としてご利用ください。
- ③エレクトロタップの接続箇所に⑨クッションテープを巻いて保護します。









### ■モニターケーブル、HDMIケーブル(KCU-610RV:別売)の配線

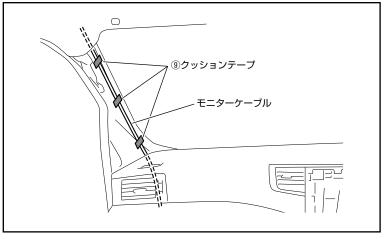
- 1. 助手席側Aピラー部からルーフライニングの裏へ通し、 ルーフライニングの開口部まで仮配線します。
- 2. ルームランプコードをモニターケーブルに接続します。

# ●ルーフライニングにしわが出来ないように注意してください。●ケーブル類は余裕をもたせて配線してください。●ケーブルの種類はリアビジョンによって異なります。取り付けるリアビジョンの



HDMIケーブル(KCU-610RV:別売) はモニターケーブルと同様に配線してく ださい。

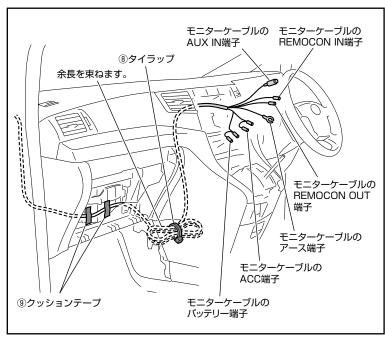
取扱説明書を参照してください。



3. 助手席側Aピラーにモニターケーブルを⑨クッション テープで固定し、Aピラー下のすき間へ配線します。



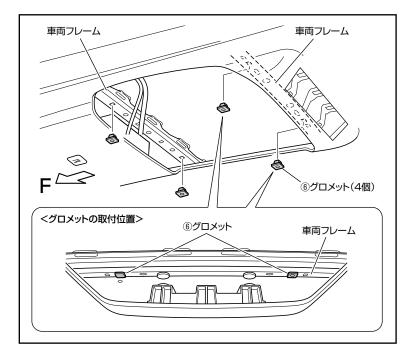
⑨クッションテープは必要な長さにカット して使用してください。





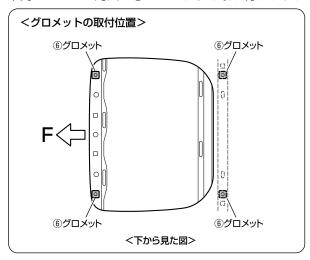
配線は接続するシステムによって異なります。詳細は各取扱説明書「システムアップ例」を参照して配線してください。

**5.** 余長をセンターコンソール下の奥に⑧タイラップで束ねて収納します。



### ■固定用ブラケットの取り付け

1. 車両フレームの角穴に⑥グロメットを取り付けます。

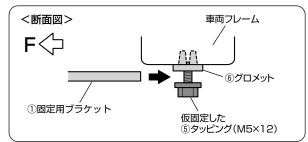


中面フレーム
⑥グロメット
⑥ グロメット
〇 「ラッピング (M5×12)(2本)

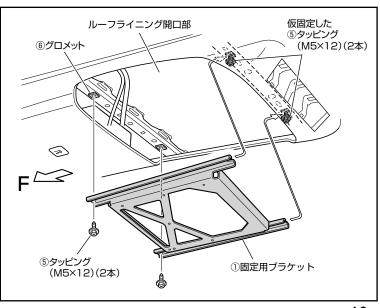
マタッピングの取付位置
フラケットが入る程度に
隙間をあけて、仮止めし
てください。
⑥ タッピング (M5×12)
⑥ グロメット
⑥ グロメット

2. 車両後方のフレームに取り付けた⑥グロメットに ⑤タッピング (M5×12) を仮止めします。

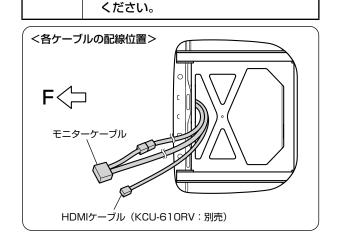
3. ①固定用ブラケットの後側を、仮固定した⑤タッピング (M5×12) (2本) に差し込み、①固定用ブラケットの前側を⑤タッピング (M5×12) (2本) で⑥グロメットに固定します。

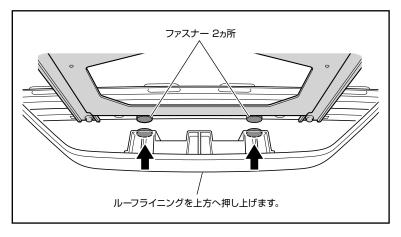


**4.** 仮固定した⑤タッピング (M5×12) (2本) を本締めします。



●①固定用ブラケットの前後を間違えないようにしてください。 ●ケーブル類を挟み込まないようにして

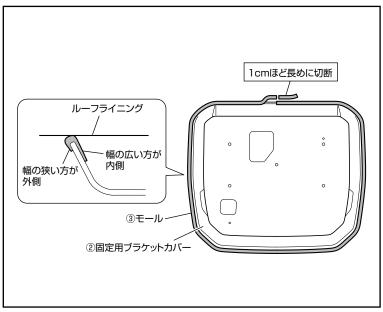




**5.** ルーフライニングを上方へ押し上げ、ファスナーを元に戻して固定します。

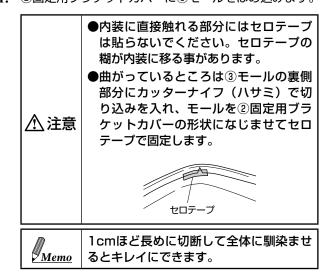
<u>⚠</u> 注意

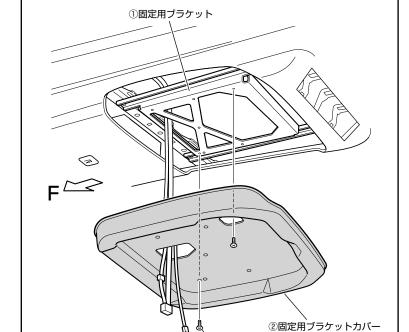
ルーフライニングにしわが出来ないように注意してください。



### ■モールの取り付け

1. ②固定用ブラケットカバーに③モールをはめ込みます。





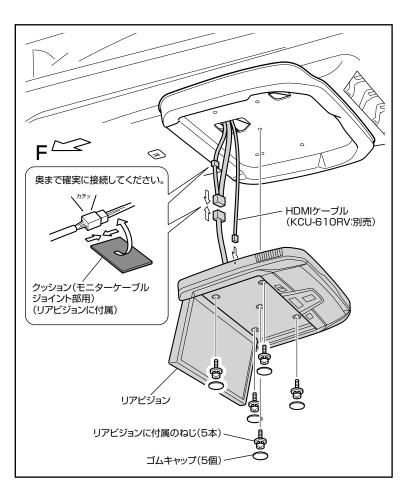
. ④さらねじ (M3×5)(2本)

### ■リアビジョンの取り付け

- 1. リアビジョンのケーブルを②固定用ブラケットカバー の図の位置に通します。
- 2. ②固定用ブラケットカバーを①固定用ブラケットに ④さらねじ (M3×5) (2本) で固定します。

# <u>⚠</u> 注意

- ●電動ドライバーは絶対に使用しないで ください。破損の原因となります。
- ●ケーブル類を挟み込まないようにしてください。
- ●ねじの締めすぎに注意してください。

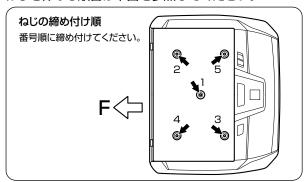


3. モニターケーブルをリアビジョンに接続します。

Memo

HDMIケーブル(KCU-610RV:別売) はリアビジョン付属の取扱説明書を参照 して接続してください。

- **4.** ケーブルの接続部にクッション (リアビジョンに付属) を 巻いて保護します。
- **5.** リアビジョンを①固定用ブラケットに固定します。 ねじを締める順番は下図を参照してください。



- ●電動ドライバーは絶対に使用しないで ください。破損の原因となります。
- ●ケーブル類を挟み込まないようにしてください。
- ●ねじの締めすぎに注意してください。

### ■車両部品の復元

1. 取り外した車両部品を元通りに復元します。

ケーブル類を挟み込まないようにしてく ださい。

### お問い合わせ窓口

- ●製品に関するご相談/お問い合わせは、お買い上げ店または下記「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- ●修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ●ご相談窓口の名称·電話番号·所在地は、変更になる場合があります。

### 製品ご相談窓口 -

### お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- インフォメーションセンター
  - <電話でのお問い合わせ> TEL:0570-006636
    - ※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。 (携帯電話・PHS:20秒10円)
    - 一部のIP電話など、接続できない場合は次の番号を ご利用ください。 TEL: 03-6704-4926
  - <メールでのお問い合わせ>
    - ホームページのお問い合わせフォームより受け付けています。





● 電話受付時間(日曜・祝日・弊社休業日を除く) 月曜〜金曜日 9:30~17:30 土曜日 9:30~12:00/13:00~17

土曜日 9:30~12:00/13:00~17:00 <FAXでのお問い合わせ>

FAX: 048-662-6676

● アルパインホームページ http://www.alpine.co.jp アルパイン製品に関してのご質問と回答をご紹介しています。

### 修理ご相談窓口・

問い合わせ窓口	電話番号	住 所	管轄エリア
アルパインカスタマーズ サービス(株) 東日本サービスセンター	048-664-9711	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2	北海道/青森県/岩手県/秋田県/山形県/宮城県/福島県/ 栃木県/茨城県/群馬県/東京都/神奈川県/埼玉県/千葉県/ 新潟県/長野県/山梨県
アルパインカスタマーズ サービス(株) 西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14	静岡県/愛知県/三重県/岐阜県/福井県/富山県/石川県/滋賀県/京都府/大阪府/和歌山県/奈良県/兵庫県/岡山県/島根県/鳥取県/広島県/山口県/香川県/愛媛県/徳島県/高知県/福岡県/佐賀県/大分県/熊本県/長崎県/鹿児島県/宮崎県/沖縄県